



伊藤小児科・内科医院 病児保育園

# おひさまだより

令和4年6月1日発行

横手市婦気大堤字谷地添 7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>

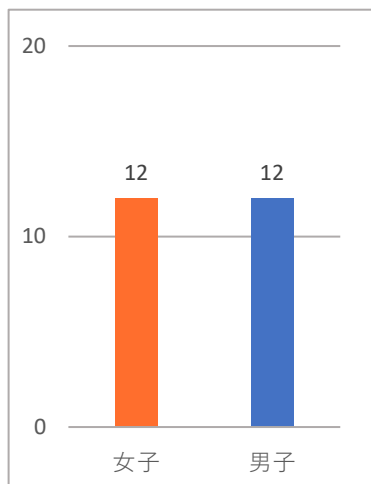


春らしい日もあつという間に過ぎ、梅雨入りを迎える季節となりました。雨の日には寒く、晴れの日には夏のような暑さを感じられる日もあります。気温の変化が大きい時期ですので衣服で調節し、気持ちよく過ごせるよう気をつけたいですね。

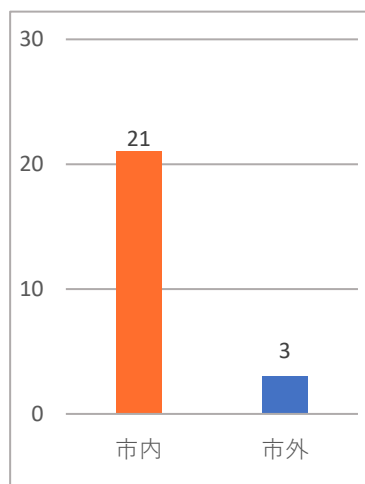
先月の病児保育園のご利用状況と伊藤小児科・内科医院の感染症状況は以下の通りです。どうぞご参考にしてください。

## 病児保育園おひさま 利用者状況 5月分

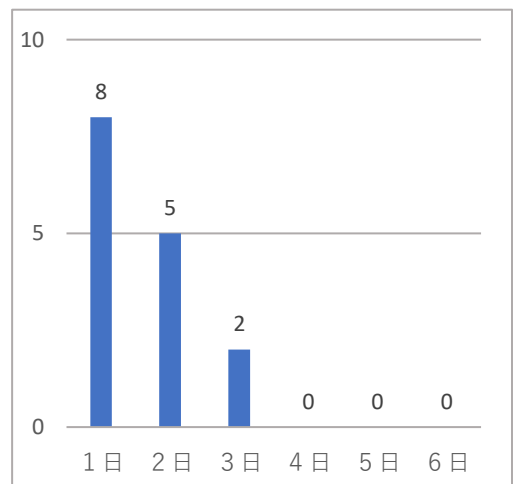
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

疾患名	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
風邪	0	11	0	1	0	0	0	12
咽頭炎	0	0	0	0	0	2	2	4
胃腸炎	2	0	2	2	1	0	0	7
突発性発疹	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	2	12	2	3	1	2	2	24



※ 併発している疾患もすべて含む。

# 伊藤小児科・内科医院 感染症情報 5月分

	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	0	0	0	0	0	0
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0
RSウイルス	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	1	0	3	0	4
溶連菌感染症	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0
便アデノウイルス	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	0	0	0	1	0	1
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	0	4	0	5



## 保育の様子



おひさまではお子さんの病状や体調に応じたケアを行いながら、お子さんの発達や興味に沿った遊びができるようにしています。普段と違う場所であっても、安心して楽しく過ごせるよう心がけています。



## 伊藤先生コラム



乳幼児はオミクロン株感染には特に注意を！

2歳くらいまでの子どもは、デルタ株では症状が出にくいですが、オミクロン株では、**40度近い高熱やせきなどの症状が出ているケースが多くなっています**。乳児は大人に比べてのどや鼻の中のスペースが狭く、柔らかいため、炎症が起きて腫れると息苦しくなりやすく、このため、せきが激しく出て、離乳食を食べられなくなるなどの影響が出てしまいます。子どもは症状の変化が早く、高熱が出た後すぐにせきや下痢などの症状が出ることもあります。最初に病院を受診したときに、解熱剤だけでなく、あらかじめ、せき止めや整腸剤なども処方してもらうことで、何度も病院に行く手間や、親の感染リスクを避けられます。小さな子どもがコロナに感染して重症化するケースはほとんどありませんが、水分をとれなくなったり、せきこんで吐いてしまったり、あるいはヒューヒューしたせきが出ている場合は、担当医や救急に相談しましょう。小さな子どもが高熱の場合には『熱性けいれん』が起きることがあります。けいれんが起きたらすぐに担当医や救急に相談しましょう。